# 一般質問

## 市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は23人の議員が質問に立ち、45項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。　※発言順に掲載

**会議録の閲覧と検索**

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。
- ➢第４回定例会の会議録は、３月上旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。
- ➢会議録検索システムは、３月上旬から市議会のホームページで利用出来ます。

**インターネット中継**

本会議および常任・特別委員会の様子を市議会ホームページからご覧ください。
- ➢開催日に生中継を配信します。
- ➢録画中継は、開催日の4日後（土曜・日曜日、祝日を除く）から配信します。
- ➢スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

### 1 大高哲史（日本共産党）

**市民とともに気候危機打開への取組を**

問　緑を確保する取り組みについて問う。

答　まちづくり指導基準に基づき、開発事業区域に自然樹林地や有効な植生地などが存在する場合には、一定以上の当該樹林地の保全に努めるなど、緑の確保に取り組みます。

**川辺堀之内土地区画整理事業をめぐって、新たに解明が求められていること**

問　事業を受託した企業公社の疑惑解明を問う。

答　市から企業公社に全容解明に向けた調査実施を依頼し、企業公社でも弁護士を雇用し、調査に着手しています。

市民の暮らし営業がひっ迫する中、なぜ、国保税値上げ提案か

答　急激な負担増に配慮し、全国の自治体と同様に税率改定を進めます。

### 2 田原茂（公明党）

答　改定した場合と比べ、一般会計からの繰入金が約2億円増加すると見込んでおり、福祉、教育、子ども事業などに影響が出る可能性があります。

問　都内49区市における保険税率の順位と医療体制を問う。

答　試算では43位と都内でも税率は低く、市立病院を初め、必要な時に適切な医療を受診できる環境も整っています。

問　令和4年度の税率改定を見送った場合の影響を問う。

答　改定した場合と比べ、一般会計からの繰入金が約2億円増加すると見込んでおり、福祉、教育、子ども事業などに影響が出る可能性があります。

問　国民健康保険のあるべき姿と周知について問う。

答　保険的方法である以上、被保険者に一定の負担をいただき、皆で支え合って運営していく制度と考えます。また、国・都の動向を踏まえ、広く市民に周知するように努力します。

### 3 峯岸弘行（公明党）

**高齢者にやさしいまちづくりについて**

問　市民や企業による協賛金でベンチを設置する制度はないのか。

答　設置箇所などを含め、関係課と連携し、協賛の可否も含め検討します。

**魅力あるまち日野のまちづくりについて**

問　多摩テック跡地の現状認識について問う。

答　地利用を所有者に要請していますが、実現の見通しは立っていません。

**大坪市政における地方公務員法違反疑惑及びたかはた保育園の機能移転に伴う疑惑に関する第三者委員会の報告について**

問　市民や企業による協賛金でベンチを設置する制度はないのか。

答　設置箇所などを含め、関係課と連携し、協賛の可否も含め検討します。

問　多摩テック跡地の現状認識について問う。

答　地区計画に沿った土地利用を所有者に要請していますが、実現の見通しは立っていません。

**大坪市政における地方公務員法違反疑惑及びたかはた保育園の機能移転に伴う疑惑に関する第三者委員会の報告を元に再発防止に全力を尽くせ**

答　内部通報制度などの導入・運用とともに、見えてきた課題を整理し、再発防止に努めます。

### 4 中野昭人（日本共産党）

**「旧たかはた保育園の機能移転に伴う一連の疑惑に関する第三者委員会調査報告書」で明らかになったこと、ならなかったこと！～歴代市長と議会の責任が問われている～**

問　保育園の家賃設定の妥当性について、市の見解を問う。

答　不動産の賃借料の設定方法にはさまざまな要素があるとされますが、公租公課もその一つの要素であり、路線価などに基づく税額の算定を試みたため、大きな問題はないという認識です。

問　保育園進入道路の拡幅整備に関する補助金について、市の見解を問う。

答　条例及び要綱上の違法性は無いと判断していますが、第三者委員会の指摘を真摯に受け止め、今後の措置、再発防止に向けて事実経過を確認します。

### 5 森沢美和子（チームひの）

**認め愛の社会生活の実現へ～主権者教育について、日野市障害者計画より学ぶ～**

問　障害者が選挙しやすい環境づくりの取り組み内容を問う。

答　投票所事務要領に障害のある選挙人への対応を新たに追加し、差別的な対応に注意することなどを明記しました。また、投票所入り口のスロープ設置、車椅子や車椅子用の記載台の設置、点字器、拡大鏡や筆談器の用意など、不安なく投票できるよう投票所の事務従事者に周知しています。

問　小・中学校における主権者教育の現状を問う。

答　授業や行事、児童会や生徒会、ボランティア活動などを通じ、主権者としての資質能力の育成を図っています。学校が、教育活動を充実させ、子どもたちが主体的に資質能力を身につけていけるよう支援していきます。

**ことが必要ではないか。**

答　外部の専門家支援や、職員のスキル向上も重要と考えています。

**孤独感を抱く高齢者ゼロへ！**

**日野市高齢者見守り支援ネットワーク事業について、問う**

問　見守り推進員の新規登録者が0名であった結果について問う。

答　コロナ禍において登録を促す声かけなどの活動が積極的にできなかったことが理由と考えます。

### 6 島谷広則（チームひの）

**「伝える広報」への転換について、日野市の考えを問う**

問　リニューアルした広報紙の市民評価について問う。

答　希望する方のほとんどが1月末までに接種を完了できる見込みです。

**GIGAスクール構想に伴うタブレット端末等の取扱いについて**

問　現時点での接種状況について問う。

答　希望する方のほとんどが1月末までに接種を完了できる見込みです。

**今後の新型コロナウイルスワクチン接種について市の見解を問う**

問　現時点での接種状況について問う。

答　希望する方のほとんどが1月末までに接種を完了できる見込みです。

### 7 蛭田智也（自由民主党）

**今後の新型コロナウイルスワクチン接種について市の見解を問う**

問　ヤングケアラーへの支援について問う。

答　家事・育児支援のヘルパー制度など、より活用しやすい支援策の充実を図る検討を行います。

問　小学校体育館へのエアコン設置について問う。

答　豊田小学校においては、体育館大規模改造工事に合わせ設置予定です。残り16校は計画的な整備を推進するため、令和4年度から設計業務の着手を計画しています。

### 7 蛭田智也（自由民主党）

**子育て支援、子どもの貧困対策、教育環境のさらなる充実を目指して**

問　（仮称）子ども包括支援センター設置の意義について問う。

答　児童虐待等理件数の増加を踏まえ、子どもと家庭への支援をさらに強固にする新しい仕組みづくりは急務と考えており、誰もが気軽に訪れ安心して過ごせる温かみのある施設を目指します。

### 8 谷和彦（自由民主党）

**選挙投票率向上に向けてーどこでも投票できる仕組みを－**

答　有権者の利便性につながる一方、課題もあります。投票区の分割による既存の投票所の増設を進めるとともに、投票環境の向上に努めます。

**危険なバス停－早急な対策を－**

答　バス利用者や住民などから危険との指摘があった場合には、交通管理者及び道路管理者と相談の上、安全対策を運行事業者と協議、検討します。

**公共施設等総合管理計画－中央公民館・日野一小建て替えについて－**

答　七つの施設を検討対象とした再編モデルプランを提示し、市民、利用者の意向を聞きながら、機能と施設再編に向けて検討、議論し今後の方向性をまとめます。

### 9 近澤美樹（日本共産党）

**ジェンダー平等の実現をーすべての性別の一人ひとりが大切にされ、自分らしく生きられる希望ある社会へ**

問　パートナーシップ制度導入の進捗を問う。

答　パートナーシップ制度検討委員会や当事者との意見交換会の内容を男女平等推進委員会へ報告し、令和4年12月の制度開始を目指しています。

**万願寺地域における路線バス等の充実など地域の諸課題について**

問　バスの増便を問う。

答　路線再編などを踏まえ、協議を進めます。

問　第四幼稚園の今後について問う。

答　日野市立学校適正規模・適正配置等検討委員会から閉園、統合という答申を受けました。基本方針並びに今後の計画を検討し作成していきます。

### 10 奥野りん子（無会派）

**市立病院内のパワハラは、職員の処分だけでは根絶できない。根本的な改善を！**

問　ハラスメント問題の相談に弁護士の採用を、病院独自に外部の弁護士への依頼を考えます。

答　解明を！第三者委員会の報告を真摯に受け止め、事実の確認、再発防止に努めます。その過程の中で新たに事実を示す具体的な証拠が明らかになれば、適切に対応します。

**むこうじま保育園の2億4000万円の疑惑は解明されていない！幕引きせずに**

答　厚労省令などの運営指針に照らし、注意を促す文書を発出しています。

### 11 新井ともはる（無会派）

**コロナ後で先が見えない不安。これからの時代に必要なこと とは？**

問　みんなの居場所プロジェクトについて問う。

答　市の四部署が分野横断的に連携し、交流機会拡充の仕掛けづくりを行っています。リアルな場所だけでなくデジタル技術も活用しながら居場所づくりを行うことで、コロナ禍で分断された地域や個人をつなぐきっかけにしたいと考えます。

問　健康課母子保健部門と子ども家庭支援センター統合による成果を問う。

答　各種母子保健事業において、虐待防止の視点を入れたスクリーニングや支援が行えるようになりました。その結果、妊娠期から各家庭に対しさまざまな視点で関わることで、きめ細やかな支援が可能となり、虐待の未然防止、早期発見につなげることができました。

### 12 渡部三枝（日本共産党）

**コロナ禍から市民の命と暮らしを守るために、いま、市に求められていること**

問　市民の暮らしの実態と必要な支援を問う。

答　ひきこもり等実態調査や子どもの生活実態調査結果から経済的困窮が浮き彫りとなり、これまでの緊急小口資金などの支援策のほか、生活保護制度も合わせた重層的な支援が必要と考えます。

**日野市障害者差別解消推進条例を生かし、当事者参加でバリアフリーのまちづくりを！**

問　条例施行後の取り組みと今後について問う。

答　条例制定を契機に障害者と教育委員会や企業、スポーツ関係団体などと連携し、障害理解促進に取り組みました。今後も誰にとっても優しいまちの実現に向けた取り組みを推進します。

### 13 馬場賢司（公明党）

**子育て支援、子どもの貧困対策、教育環境のさらなる充実を目指して**

問　子育て支援、子どもの貧困対策、教育環境のさらなる充実を目指して

答　家事・育児支援のヘルパー制度など、より活用しやすい支援策の充実を図る検討を行います。

### 14 秋山薫（チームひの）

**日野市民が信頼し自慢できる日野市を目指そう！**

**重要問題がなぜ起きたのか？市民の信頼を回復するには！**

問　日野市の将来や継続性をどのように教育し、継承していくのかを問う。

答　今回の案件を受けて職層別の役割や責任をしっかり果たすという視点を部課長職を中心に強く持ち、継続的、主体的に行動するよう徹底します。

### 15 森久保夏樹（チームひの）

**未来を見据えた胃がん対策**

問　中学生のピロリ菌検査の可否を問う。

答　課題が多く、慎重な検討が必要と考えます。

**日野市立病院への無料Wi-Fi設置について**

答　心電図計など医療機器に不具合が生ずる可能性があるため、設置については慎重に検討します。

### 16 古賀壮志（自由民主党）

**全世代に行き届く市政について**

問　生涯学習の今後の計画の在り方を問う。

答　これからの市の生涯学習は「いつでも・どこでも・だれでも」をコンセプトに幅広い世代へ、ネット環境だけではなく、紙媒体も使い、そして学びの相談窓口も設置し、市民の生活がより豊かに輝けるまちを目指し推進します。

問　市内企業の後継者育成と支援について問う。

答　平成26年度から、後継者を対象とした塾を開催し、育成プログラムを実施しています。今後は、ウイズコロナ、アフターコロナを見据え、市の産業の強固な基盤づくりや事業継続に向けた環境を維持するため、雇用支援について、ハローワークや各連携機関、周辺の大学などと横断的に連携しながら、具体的な事業を検討し、実施します。

### 17 鈴木洋子（自由民主党）

**高齢者の「不安に寄り添い支える」為に**

問　フレイル予防について、市の対応を問う。

答　早期支援で心身の活力が戻る可能性が高いため、フレイル状態の方を早期発見し、予防の取り組みに参加してもらうことが重要と考えます。

**子供・家庭の支援強化で「子育てしやすい」をさらに前へ！**

問　（仮称）子ども包括支援センターが果たすべき役割について問う。

答　子育て関連施設の拠点として保育園、幼稚園、学校、児童館、子育てひろばなど、今まで以上に連携を密にして、支援体制の強化を図ります。

問　家庭教育の支援について問う。

答　幼児期、児童期の発達段階に応じた子どもへの接し方や成長の促し方などを学ぶ、心理士による講座を実施しています。

### 18 白井菜穂子（チームひの）

**ケアラーが自分らしく生きられるために「ケアラー支援条例」の制定を！**

問　ケアラー支援について市の考えを問う。

答　社会的に大きな課題であり、支援の必要性を認識し、各計画に施策を位置づけて取り組みを進めています。

問　ケアラー支援の条例制定について問う。

答　条例化は、事業者や市民の責務を規定する方法の一つとして認識していますが、具体的な取り組み内容は支援策を含め、今後研究します。

**高幡エリアに子育てひろばをつくろう！**

問　子ども家庭支援センター移転後を問う。

答　民間から賃借しているスペースのため、子育てひろば開設については、市政全般のさまざまな課題や財政状況など総合的に勘案して検討します。

### 19 岡田旬子（日本共産党）

**特養ホーム増設をいそげ！～高齢期　尊厳の保障は市の責任で**

問　特養ホーム待機者解消の取り組みを問う。

答　複数施設への申込みが可能なことや身体状況に変化があった場合は、改めて申請していただくようご案内をし、各特養施設と共同して待機者を把握と、申し込みの促進によるマッチングの円滑化に取り組んでいます。

**ひきこもり、求められる支援を提案～こころ支援もゴールも多様**

問　支援の在り方について見解を問う。

答　万能な支援や解決策がないことから多様な支援や、ひきこもり経験者からの相談、助言を受けられる仕組みが必要と考えます。ひきこもりは社会全体の問題と捉え解決していくべきと考えます。

### 20 池田利恵（無会派）

**コロナを見据えた、日野市の将来の課題**

問　子宮頸がんワクチン勧奨再開の経過を問う。

答　国からヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種の今後の対応について通知があり、接種について積極的勧奨を妨げる要素はないとされました。市としては今回の通知内容を精査し、国の示す方向性に沿ってワクチン接種の個別勧奨を進めます。

問　多摩テック跡地の管理について問う。

答　不法投棄や樹木の繁茂の対応など、引き続き適切な管理を指導します。

問　私道への補助金支出の根拠を問う。

答　補助金交付要綱に基づき、周辺道路整備費などを対象としています。

### 21 伊東秀章（無会派）

**多摩平・旭が丘を中心とする日野市まちづくりについて**

問　3・4・24号線の着手再開について問う。

答　本事業は、交通処理機能の確保による人や物の流れの円滑化、救急車や消防車の通行や防災性の向上など、多岐にわたる効果が期待できます。今後の財政再建計画の中で、本事業の効果や必要性を踏まえて記載し、早期の再開を目指します。

問　多摩テック跡地の管理について問う。

答　不法投棄や樹木の繁茂の対応など、引き続き適切な管理を指導します。

問　コロナ禍において登録を促す声かけなどの活動が積極的にできなかったことが理由と考えます。

**イエローチョーク作戦など飼い主のマナー向上と日野市の取組について**

問　イエローチョーク作戦の取り組みを問う。

答　近隣自治体でも取り入れられ、安価で簡単な手法で取り組め、飼い主のマナー向上を促進する効果があると認識しています。まずは、実証実験期間を設け、効果の検証後、実施の検討をします。

### 22 大塚智和（公明党）

**さらなる安全・安心のまちづくりと、災害に負けない日野**

問　高齢者、障害者の安心な暮らしの対策を問う。

答　避難行動をあらかじめ定めておく日野市版簡易マイタイムラインを関係窓口に設置しています。また、生活・保健センターの一部を高齢者の公的福祉避難所と定め、整備を進めています。

問　市の道路事業を問う。

答　道路補修については、現在、幹線市道などに優先順位を定め、舗装補修を計画的に実施しています。今後策定予定の道路舗装補修計画では、生活道路の改善方法など具体的に検討します。

問　公園の整備について問う。

答　公園は、災害時の緊急避難場所としての重要な役割もあるため、マンホールトイレなど防災面の整備についても充実させていきます。

### 23 奥住匡人（自由民主党）

**百草里山ミュージアム構想の実現で、日野市を歴史・文化のまちに**

問　百草・倉沢エコミュージアム事業を問う。

答　百草倉沢地区の文化財をさまざまな視点から見つめ直し、地域をエコミュージアムとして捉え、文化財の保存活用を図る事業です。考古学体験や企画展の実施のほかに今後は冊子の発行やデジタルスタンプラリーを行う予定です。

**多摩丘陵の保全と管理について**

問　緑地保全の現状と今後の課題について問う。

答　市独自の緑地信託制度により、多摩丘陵を中心に合計16箇所3・9ヘクタールの保有、保全をしています。管理、取得のための財源不足や緑地内の樹木の大木化、ボランティアの高齢化などの課題があります。

## 皆さんからの請願

第４回定例会では、３件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

| 付託先 | 請願の件名 | 結果 |
|---|---|---|
| 企画総務委員会 | たかはた保育園閉園にともなう新保育園建設に関する疑惑解明を市議会に求める請願 | 継続 |
| 環境まちづくり委員会 | デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する請願 | 採択 |
| | 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願 | 採択 |

**請願陳情**

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページにも、議会事務局へお問い合わせください。詳しくは、議会だより「ひの」に掲載しています。

**■刑法の性犯罪規定の見直しに関する意見書**

性犯罪は、被害者の人権を著しく侵害し、その後の人生に大きな傷を残す重大な犯罪です。２０１７年６月の法改正において、性犯罪に関する規定の見直しが行われたことは大きな進歩です。しかし、衆参両院での付帯決議では、いくつかの課題が残ることが指摘されました。

子どもの人権を守る観点から、性交同意年齢の引き上げは重要です。「13歳以上」という現在の規定は国際基準よりも低く、国連も年齢引き上げを勧告する所見を採択しています。

また、「地位・関係性」を利用した性犯罪、「グルーミング」による性犯罪を罰する罪の新設に加えて、被害者が障害者であることに乗じた性犯罪を位置づけることも必要と考えます。

したがって、国会及び政府に対し、次の事項を要望します。

①性交同意年齢の引き上げの検討

②監護者性交等罪の「現に監護する者」の範囲や適用範囲の見直しの検討

③被害者が障害者であることに乗じた性犯罪の規定の検討

**■デフリンピック東京開催を求める意見書**

聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピックを東京で」という招致に向けて取り組みが始まっています。

パラリンピックを超える歴史を持つイベントの開催により、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティの充実による東京の共生社会構築に寄与することが期待されます。

２０２０オリパラのレガシー活用、首都としての国際的な知名度、多くのスタッフやボランティアの動員実績など、日本初めてのデフリンピック開催は東京が最適であり、経済効果も期待できることから２０２５年デフリンピックを東京で開催することを要望します。

1面に続き、令和３年第４回定例会で審議された主な議題を紹介します（議案名は一部要約しています）。

**●企業立地支援条例の一部改正**　可決

令和４年度以降も支援を継続するため、条例の一部を改正するものです。

（公布の日から施行）

**●令和３年度一般会計補正予算（第13号）**　可決

新型コロナウイルス感染症への対策として市民の森ふれあいホールなどの施設の整備や高齢者の孤立についての実態調査など早急に対応が必要なものに7千91万円を追加するものです。

**●市長等の給料月額の特例に関する条例の一部改正**　可決

第三者実態調査委員会の調査結果報告において指摘された事項に対し、管理責任を明らかにするため、市長および副市長の給料について減額するものです。

（公布の日から施行）

**●令和３年度一般会計補正予算（第14号）**　可決

新型コロナウイルスワクチン接種の継続実施および子育て世帯への臨時特別給付金のうち先行給付分の支給に早急に対応が必要なものに18億5千443万円を追加し、歳入・歳出予算の総額を769億6千627万円とするものです。